

何でもできちゃう 不思議な箱

玉造小学校
パソコンクラブ

僕たち玉造小学校パソコンクラブは、4年生から6年生まで全員で13人。水曜日の6校時に活動しています。

玉造小は昨年まで、市のICT教育推進校に指定されていたので、パソコン室には40台のパソコンを始め、50インチのプラズマディスプレイやカラーレーザープリンターなどもあり、授業では1年生からパソコンに触れることができます。

クラブには、授業ではできない楽しみを求めて、パソコン仲間が集まり、毎回何らかの課題をもって取り組むことにしています。

今日は、カレンダーや暑中見舞いを作ることにしました。まずは、ソフトを使って、作成画面を呼び出します。デジタルカメラで全員が撮りあった画像が、パソコンに保存してあるので、それを張り付けたり、好きなイラストを配置したり、いろいろと工夫をします。また3回目のクラブなので、操作に慣れていなくて、「先生、



ここをクリックしてみてください



出来栄えはどうか

「先生」と呼ぶ人もいます。顧問の桑原英樹先生は大忙し。「分かる人はそれぞれ教えてあげて」と先生から救助を求められることも。5年・6年には、昨年パソコンクラブに入っていた人もいたので、先生の代わりに教えてあげたりもします。

これからは、アニメーションを作ったり、他の学校に玉造小を紹介するページを作ったりします。出来上がったカレンダーなどは、パソコン室の外の廊下に飾ります。ほかの人からどんな評価があるか今から楽しみです。

なかまと一緒(51)

自由な発想で表現

わかば(親子生け花教室)

わたしたちは、毎月第2土曜日に中央公民館で、大野理千賀先生の指導を受けながら生け花をしています。平成16年度に行われた、やさしい生け花親子教室に参加した親子が、これからも続けたいと、今年の3月にサークルを結成しました。

生け花の流派は古流松藤会、「現代華」と呼ばれる個々の自由な発想で自由な形で花材を取り合わせ表現するのが特徴の一つです。会員の大半が生け花の経験はありませんが、親

ポケモンカードやお札も登場



「きれいだね」おかあさん



生け花に夢中です

子で話し合いながら生けているうちに、だんだんと作品として見られるようになりました。

子どもたちが、「今月はどんな花がくるのかな、どんな風に生けようかな」と言いながら、楽しそうに生けているのが何よりもうれしいですね。時間はかかるかもしれませんが、空間の大切さやアクセントの付け方などの感覚が少しずつ磨かれ、豊かな創造性や感受性が育つことと期待に胸膨らませていきます。

「こんなに生け花に夢中になるとは思いませんでした」といつお母さん、四季折々の美しい花との出会いと新たな発見に、みんなの顔が輝いています。

自宅の敷地に スケートリンクが



伊藤京子さん(新妻)



わたしのふるさは北海道豊頃町です。十勝地方の町で広さは成田市の約4倍、牧畜や農業が盛んで、実家も競走馬20頭ほどの牧場を経営していました。自宅を含めた広さは50haくらいで、その中に大きな沼もありました。雪はそれほど降りませんでした。冬場の気温はマイナス20度にも。家の牧場の沼も厚さ1mの氷が張っていました。町中の池や沼が天然のリンクでしたから、スケートがとて盛んでした。

冬になると父は家の沼に400mトラックを作り、朝夕小学生のわたしにスケートの練習をさせました。仕事柄が、ストップウォッチを持って追いかけて回されました。

中学校のスケート部では、いろいろな大会で優勝しました。池田高校時代はスケート部創部5年目で全国



広々とした実家の牧場

優勝。このときはうれしかったですね。個人的には500mの選手で、高校総体で3年連続、全日本学生選手権で4年連続優勝し、インツェル(ドイツ)の世界選手権へも出場。父の特訓が効いたようです。

結婚を機に昭和52年に成田へ。今新妻の自宅で、以前取ったスポーツトレーナーの資格を生かし、運動機能アップ、ダイエット、コンディショニングなどの相談を受けたりしています。中でも陸上競技の正選手を目指してがんばっている高校生は特別。自分の子も高校生のとき走っていましたから。そんな子どもたちと接しているとこちらまで元気になります。

ひろば

ふるさとトーク(120) 北海道豊頃町



橋本直哉ちゃん(並木町)

こんにちは 赤ちゃん 106



伊藤康介ちゃん(宝田)

スクスクのびのび 310

穴戸美妃ちゃん(6歳)土屋

自転車大好き。補助輪なしで乗れるよ。下り坂をびゅーん！って降りるのが楽しいな。保育園ではおままごとをしたり、外で遊んだり、プリキュアごっこをしたりして遊ぶの。保育園のお友達はみんな大好き！大きくなったら保育園の先生になりたいな。



ペット大好き 87



松本ひとみさん(飯田町)
マロン(オス)

マロンはまだ小さいけど、とってもお利口です。家族みんなに「いってらっしゃい」と「おかえりなさい」のしぐさしてくれます。時々失敗するけど、トイレだって自分でできるようになりました。

待ちに待った夏休み。マロンと一緒にいろいろなことにチャレンジしたいです。